

## 5 各学部経営方針

### ○ 小学部

### 学校教育目標

#### 小学部教育目標

一人一人の実態やニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行い、日常生活に必要な基礎的・基本的事項（食事、排せつ、着替え）を自立に向けて段階的に取り組むとともに、健康で、周りの人との関わりを楽しみながら、様々な活動に積極的に取り組もうとする児童を育てる。

#### 努力点及び具体的な取組

<b>学習指導の充実</b>	<p>児童の実態や教育的ニーズを的確に把握し、確かな学びの姿を基にした適切な目標設定による授業実践及び評価の充実に努めることで、学ぶ意欲をもち、主体的に活動に取り組む児童を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個別の教育支援計画や個別の指導計画などに基づいた効果的な実践をし、家庭生活・社会生活の場で生かしていけるように、家庭や学園と協働体制で指導に取り組む。</li> <li>○ ペア間や学年・課程などでの話し合いを次の実践に生かすため適切な目標設定及び評価を行い、児童が「分かった。」「できた。」を実感できる授業改善の充実に努める。</li> <li>○ ICT等の教育機器の積極的活用を行い、分かりやすい授業を目指すとともに、児童の得意な面を伸ばしたり、将来の豊かな生活につながったりするように知識・技能を身に付けたり、適切な活用ができたりするよう指導を行う。</li> </ul>
<b>生徒指導の充実</b>	<p>児童一人一人の人権を尊重し、個々の児童の障害や特性を理解したり、得意なことや興味・関心のあることを見付けたりして、日常的に達成感、成就感をもつことができるようにすることで、自尊心や自己肯定感を高め、自分を大切に、友達に思いやりの心をもって関わる態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者や関係機関との教育相談や情報共有を積極的に行うことで、児童理解を深め、児童の心に寄り添う支援に生かすようにする。</li> <li>○ 児童の細かな変化に気付く目を養い、問題を抱えていることが分かったときは、学部全体がチームとして情報を共有し、支援・指導に当たる。</li> <li>○ 学級や集団の中で約束や決まりを守って生活しようとする態度を育てるため、挨拶や返事、教師や友達とのやり取りなどの場を日常生活の中で積極的に取り入れる。</li> </ul>
<b>進路指導の充実</b>	<p>キャリア教育の視点に立った体験的な活動や校外学習などで生活経験の拡大を図り、系統を踏まえた学習活動を設定することで、学校内外の出来事に興味・関心をもち、積極的に活動する児童を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実物に触れたり、実体験をしたりできる学習活動を多く設定し、新しいことやいろいろな人との関わりに積極的に挑戦し、「自分でしたい。」「もう一度したい。」など、意欲と期待感をもって活動に取り組む態度を育てる。</li> <li>○ 日常生活の中で、児童一人一人に応じた様々な役割を設定し、継続した取り組みをすることで、自分でできたことの自信や人の役に立つことの喜びを知り、根気強く取り組む態度を育てる。</li> <li>○ 学習していることが児童が豊かに生活をしていく上でどのように生かされるのかを長期的・短期的に確かな展望をもち、将来を見据えながらキャリア教育を実践する。</li> </ul>
<b>保健・安全指導の充実</b>	<p>安全・安心に配慮した教育環境整備や防災教育等の充実に図りながら、生活リズムの確立や健康面、安全面の向上などに継続的に取り組むようにし、健康や安全に気を付け、自分の命を大切にしながら生活する児童を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ヒヤリハットの報告で情報共有を行ったり、教師が常に「～かもしれない。」という意識をもって日常的な安全点検を行ったりして事故防止と再発防止を徹底する。</li> <li>○ 必要に応じた感染症予防対策を行って、教育環境を整える。</li> <li>○ 安全・安心で健康な楽しい生活を送ることができるような指導・支援（検温や水分補給、手洗い、食育、給食・摂食指導、歯磨き指導、体力づくり、体の成長や性に関する指導、心の健康教育など）に毎日継続して取り組み、自分の体や心を大切にする態度と習慣を育てる。</li> <li>○ 保護者と直接及び連絡帳などを通して、連携しながら、児童の健康観察、健康管理を行う。</li> </ul>